

事 務 連 絡
平成28年7月7日

本協会大学事務研究委員会編「戦略的な危機管理体制の整備に向けて－私立大学
危機管理ハンドブック」（平成28年3月刊行）の訂正方お願いについて

平成28年4月21日付、私大協発第14951号文書にてお送りいたしました上記
ハンドブックにおきまして、171ページの「ソーシャルメディア・ガイドライン（例
示）」の内容に誤りがございました。お詫びして訂正させていただきます。

つきましては、次ページに訂正した「ソーシャルメディア・ガイドライン（例示）」が
ございますので、差し替えていただきますようお願い申し上げます。

以上

《正誤表》

ソーシャルメディア・ガイドライン（例示）

2. 【人権の尊重】

- (正) ソーシャルメディアの双方向性をよく理解し、自分と異なる意見や考え方を認め、
各ソーシャルメディアサービスの利用規約を遵守した上で発信してください。特
に、政治や宗教、個人などの話題については、十分に配慮してください。
- (誤) ソーシャルメディアの利用や情報発信の際は、日本国の法令を遵守してください。
また、留学や旅行など国外においては、自らの置かれた状況に応じて、諸外国の
法令も遵守してください。

ソーシャルメディア・ガイドライン（例示）

■ ○○大学ソーシャルメディア・ガイドライン策定の目的

○○大学は、学生・教職員および全ての関係者が個人の責任において行うコミュニケーション活動を尊重しています。その一方で、これらの活動には社会的重大な責任が伴います。法令違反があれば刑事罰に問われることがあるほか、民事訴訟に発展する場合があります。

特にオンライン上でのコミュニケーション活動（Facebook, Twitter, mixi, google+など）においては、ソーシャルメディアが持つ拡散性や即時性などの特性により、意図しない問題を引き起こす可能性もあります。そのため、ソーシャルメディアを利用する際には、その特性や自らが負うべき責任について正しく理解する必要があります。

■ ガイドライン

○○大学では、学生・教職員および全ての関係者がソーシャルメディアを適切に利用し、その有効性が十分に活用されるよう、ソーシャルメディアを利用する際の考え方や留意点をまとめたガイドラインを策定しました。

1. 【法令遵守】

ソーシャルメディアの利用や情報発信の際は、日本国の法令を遵守してください。また、留学や旅行など国外においては、自らの置かれた状況に応じて諸外国の法令も遵守してください。

2. 【人権の尊重】

ソーシャルメディアの双方向性をよく理解し、自分と異なる意見や考え方を認め、各ソーシャルメディアサービスの利用規約を遵守した上で発信してください。特に、政治や宗教、個人などの話題については、十分に配慮してください。

3. 【正確な情報発信】

正確な情報を発信してください。意図的に虚偽や不確かな情報を伝達してはいけません。万一間違いに気づいたときは、すみやかに訂正し誠実な態度で対応してください。また、一度公開した情報は、たとえ削除をしても第三者において保存・アーカイブ化され、完全には消去できないことに留意してください。

4. 【守秘義務・機密保持】

他人の個人情報や大学での研究上の秘密など、不適切な情報発信をすることがないように注意してください。

5. 【○○大学の一員である自覚】

○○大学の一員としての身分を明らかにした上で、ソーシャルメディアの利用を行う場合、社会全体から本学を代表した発言として受け取られる可能性があることを理解し、発信してください。特に、○○大学に関連した内容について個人的見解を発信する際は、○○大学の見解ではなく個人の見解であることを明記してください。

6. 【自身のプライバシー保護】

個人情報を登録・公開する際は、各ソーシャルメディアの利用規約を十分に検討した上で、公開範囲などに注意をして行うようにしてください。

・学生・教職員および全ての関係者が、ソーシャルメディアを利用した結果、上記ガイドラインへの違反の疑いが生じた場合、または○○大学の名誉を著しく損ねていると大学が判断した場合は、関係機関と協議調整の上、当該者の情報発信に関する履歴を調査し、学内規程に基づき対処する場合があります。

・○○大学は、ソーシャルメディアの進化にあわせ、本ガイドラインを更新することがあります。更新したガイドラインは、本サイト上に掲載した時点で効力を有し、全ての利用者に適用されます。

■ 問い合わせ先・相談窓口

○○課 電話 メール 担当者